

目標達成計画

作成日: 平成 22年 11月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠開放。外出傾向にある利用者が落ち着いて生活できる支援のあり方。	玄関の施錠開放	<p>玄関施錠開放にむけての話し合いを職員で行う。無断離園の理由、原因は何かから職員で意見を出し合った。身体機能の不調を訴える時、病院へ行くと玄関の鍵を開けようとする行為がみられる。業務の改善を図り職員のかかわりが多くなった分孤立感が減少し、他利用者の輪にも入れるようになってきた。</p> <p>しかし、気ままな性格や今までの生活習慣からふらりと無断で外出する可能性も高い。等の意見が出た。</p> <p>結論として</p> <p>①利用者が落ち着いて生活できるよう、又興味の湧くレク等を取り入れながら関わりを多く持つ。</p> <p>②職員数の多い時間帯に施錠をしない。その際には職員同士声かけして連携を強化する。</p> <p>③玄関を開けた際に良く響くような玄関ベルを取り付ける。</p> <p>こととした。それでも効果が見られず無断離園があるようならば稟議書をあげてセンサー設置を検討する。</p>	11月15日実施
2	26	全職員共通認識が持てるアセスメントシートの活用	アセスメントシートの選択	<p>現在使用しているアセスメントシートの重要部分をトッピングしてアセスメントシートとして活用することとした。またケアプラン作成時はユニット職員全員参加によるミーティングを行い、共通認識が持てるように取り組んだ。</p>	9月29日実施済
3	35	必要数量の非常用食料備蓄	備蓄用スペースを確保する	<p>倉庫が狭く一箇所しかない為利用者が普段使わないコーナーの一角にスチール棚を購入設置した。利用者18名3日分の水、食料を備蓄した。担当者を決めて賞味期限切れがないようにチェック機能を設けた。</p>	10月15日購入

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

